



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 株式会社 ビケンテクノ
コード番号 9791 URL <https://www.bikentechno.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶山 龍誠

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 神月 義行

TEL 06-6380-2141

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	14,157	4.4	366	20.0	380	27.6	198	40.9
29年3月期第2四半期	13,561	23.4	457	59.8	525	53.5	335	52.4

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 234百万円 (17.0%) 29年3月期第2四半期 282百万円 (59.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	26.25	
29年3月期第2四半期	44.45	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	33,756	14,255	42.2	1,887.01
29年3月期	28,870	14,096	48.8	1,868.62

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 14,235百万円 29年3月期 14,096百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		10.00		10.00	20.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	6.9	1,000	18.2	1,000	27.1	500	35.3	66.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	7,718,722 株	29年3月期	7,718,722 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	174,860 株	29年3月期	174,859 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	7,543,862 株	29年3月期2Q	7,543,863 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるビルメンテナンス業界を取り巻く環境は、人件費の高騰等が収益面に影響を与え、また人手不足も顕著化の度合いを増してまいりました。作業品質レベルへの注目も一層高まってきております。

このような状況下、今後の業績進展に繋がるホテル事業や海外事業に注力すると共に、食品工場の生産ラインの衛生管理等を行うサニテーション業務の拡充や、ファシリティマネジメントの観点から総合的な営業・提案活動等を強化しております。当第2四半期連結累計期間においては、不動産売却と、6月24日新築オープンの「バルケンホテル東京」及び9月4日増築オープンの「那覇ウエストイン」両ホテル事業により、前年同期と比較して売上高が増加いたしました。しかしながら、前述のホテル事業の立上げ費用等の影響もあり、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は減少いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は141億57百万円（前年同期比4.4%増）、経常利益は3億80百万円（前年同期比27.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億98百万円（前年同期比40.9%減）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

① ビルメンテナンス事業

ビルメンテナンス部門では、お客様のニーズを踏まえた省エネ・省コストに繋がる各種提案、作業品質を維持・向上させるための現場チェック・作業指導活動等を継続して実施しており、新規現場の受注が増えております。加えて、自社運営ホテルへの取り組みが評価され、他社運営ホテルのメンテナンス案件の新規受注も増えてきております。また、サニテーション部門でも、お客様の工場の稼働状況に合わせた柔軟な対応や、作業品質・衛生管理等に高い評価をいただいております。前年同期と比較して売上高は増加いたしました。しかしながら、人件費の高騰等が収益面に影響を与え、セグメント利益が減少いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は114億37百万円（前年同期比0.9%増）、セグメント利益は10億52百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

② 不動産事業

不動産事業では、不動産の売買・仲介及び保有している不動産の賃貸等を行っております。当第2四半期連結累計期間は1件の不動産売却があったことから、不動産売却がなかった前年同期と比較して売上高及びセグメント利益が増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9億48百万円（前年同期比249.3%増）、セグメント利益は1億75百万円（前年同期比70.7%増）となりました。

③ 介護事業

介護事業では、介護施設の運営や介護サービスの提供を行っております。当社グループでは、メルシー緑が丘（大阪府豊中市）、メルシーますみ（大阪府池田市）、かおりの里（滋賀県大津市）、メルシー東戸塚（横浜市戸塚区）を運営しており、入居者様・ご家族様の立場に立った高いレベルのサービスを提供しております。新たな入居者もありますがご逝去等による退去も多く、入居稼働率アップに苦戦している施設もあり、前年同期と比較して売上高は減少し、セグメント損失計上となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5億67百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント損失は200百万円（前年同期は100百万円のセグメント利益）となりました。

④ フランチャイズ事業

フランチャイズ事業では、ツタヤ、プロント、ミスタードーナツ、サルヴァトーレ・クオモ、やきとり家すみれ等の店舗展開を行っております。前期中に入居している施設エリア全体が入居更新を見合わせる事となり閉店となった店舗があったことや、当期に入り将来性を勘案した上での店舗の譲渡・閉店等を進めた影響で、前年同期と比較して売上高及びセグメント利益が減少いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9億94百万円（前年同期比19.9%減）、セグメント利益は14百万円（前年同期比58.6%減）となりました。

⑤ その他事業

その他事業では、6月24日新築オープンの「バルケンホテル東京」及び9月4日増築オープンの「那覇ウエストイン」の両ホテル事業により売上高は増加しましたが、立上げ費用等によりセグメント損失計上となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2億8百万円（前年同期比44.0%増）、セグメント損失は200百万円（前年同期は37百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日公表の「平成29年3月期決算短信」に記載のとおりであり、業績予想は修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,836,841	5,326,288
受取手形及び売掛金	2,806,840	2,919,692
商品及び製品	137,607	72,530
販売用不動産	4,157,725	7,680,911
未成工事支出金	7,013	19,382
原材料及び貯蔵品	36,578	33,846
その他	4,212,305	3,642,042
貸倒引当金	△1,153,106	△1,056,089
流動資産合計	16,041,805	18,638,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,452,406	5,276,261
土地	5,673,793	6,785,157
その他(純額)	1,232,887	632,557
有形固定資産合計	10,359,087	12,693,976
無形固定資産	557,981	514,442
投資その他の資産		
その他	2,004,135	2,015,066
貸倒引当金	△92,767	△106,052
投資その他の資産合計	1,911,368	1,909,014
固定資産合計	12,828,437	15,117,432
資産合計	28,870,242	33,756,039

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,803,433	1,697,082
短期借入金	901,563	4,620,000
1年内返済予定の長期借入金	2,526,492	2,544,950
未払法人税等	267,276	220,405
賞与引当金	249,756	255,583
その他	2,475,402	2,489,073
流動負債合計	8,223,923	11,827,095
固定負債		
長期借入金	4,951,392	6,102,025
役員退職慰労引当金	235,841	209,002
退職給付に係る負債	306,379	316,073
その他	1,056,062	1,046,352
固定負債合計	6,549,676	7,673,454
負債合計	14,773,600	19,500,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,808,800	1,808,800
資本剰余金	1,852,220	1,852,220
利益剰余金	10,344,041	10,466,632
自己株式	△78,463	△78,464
株主資本合計	13,926,599	14,049,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170,392	196,103
為替換算調整勘定	△40,120	△42,592
退職給付に係る調整累計額	39,771	32,652
その他の包括利益累計額合計	170,043	186,163
非支配株主持分	—	20,136
純資産合計	14,096,642	14,255,489
負債純資産合計	28,870,242	33,756,039

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	13,561,495	14,157,259
売上原価	10,713,742	11,336,369
売上総利益	2,847,753	2,820,889
販売費及び一般管理費	2,389,821	2,454,540
営業利益	457,931	366,349
営業外収益		
受取利息	20,404	20,976
受取配当金	6,377	5,192
受取賃貸料	8,867	13,863
持分法による投資利益	2,742	1,226
貸倒引当金戻入額	76,943	290
その他	19,643	22,574
営業外収益合計	134,979	64,123
営業外費用		
支払利息	32,508	30,466
支払手数料	9,482	14,146
為替差損	12,340	0
その他	12,666	5,246
営業外費用合計	66,996	49,860
経常利益	525,913	380,612
特別利益		
固定資産売却益	—	3,603
資産除去債務戻入益	—	12,141
その他	1	47
特別利益合計	1	15,792
特別損失		
固定資産除却損	42	1,066
投資有価証券評価損	5,000	—
減損損失	17,545	3,336
その他	—	328
特別損失合計	22,587	4,730
税金等調整前四半期純利益	503,327	391,673
法人税、住民税及び事業税	177,368	165,657
法人税等調整額	△9,353	7,829
法人税等合計	168,015	173,487
四半期純利益	335,312	218,186
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	20,136
親会社株主に帰属する四半期純利益	335,312	198,050

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	335,312	218,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,184	25,711
為替換算調整勘定	△30,593	△2,471
退職給付に係る調整額	△5,329	△7,118
その他の包括利益合計	△53,106	16,120
四半期包括利益	282,205	234,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	282,205	214,171
非支配株主に係る四半期包括利益	—	20,136

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。